

雨の降り方で、だいたいの雨量をしることができます。危険な状態になる前に自分で判断して避難ができるように、降り方と雨量の関係を覚えておきましょう。

やや強い雨

1時間に
10~20mmの雨

雨の音がよく聞こえ、地面一面に水溜まりができます。雨が長引く場合には、注意が必要です。



強い雨

1時間に
20~30mmの雨

どしゃ降りの雨。傘をさしても濡れてしまうほどの雨です。下水があふれ、またがけ崩れの心配もあります。



激しい雨

1時間に
30~50mmの雨

バケツをひっくり返したような雨。がけ崩れもおこりやすく、道路規制も行われます。避難の準備を。



非常に激しい雨

1時間に
50~80mmの雨

滝のように降り、あたりが水しぶきで白っぽくなります。水害の発生の可能性は大。



猛烈な雨

1時間に
80mm以上の雨

息苦しくなるような圧迫感を受ける雨。大規模な災害の発生するおそれが強く、嚴重な警戒が必要。

